

柏高



SSH通信

令和5年度
第2号
SSH部発行
R5/8/1

SSHスーパーイノベーション講演会

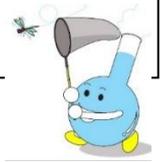


演題

「科学技術・研究開発に関する世界の動向と日本の課題～元素戦略からエマージングテクノロジーまでを考える～」

講師

国立研究開発法人科学技術振興機構
研究開発戦略センター 中山 智弘 氏



7月12日(水) 柏崎文化会館アルフォーレにて、令和5年度 SSH スーパーイノベーション講演会を開催しました。今年度は、会場の新型コロナウイルス感染症対策の制限が緩和され、保護者の皆様にも御案内し、全学年参加で開催しました。

イノベーション講演会は、①国際的に活躍または注目されている研究者や技術者から科学技術イノベーションに関する講演を聴き、生徒の科学技術に対する興味・関心を高める。②生徒の研究に挑戦する意欲と社会貢献の意識を高める。—この2点を目的として開催されています。

今年度の講演会では、我が国の科学技術政策立案のために、国立研究機関のシンクタンク、コンサルとして活躍中の中山先生をお招きし、科学技術・研究開発における世界の動向と現在の日本の課題をご講演いただきました。研究開発での世界の潮流と日本の立ち位置、ゲームチェンジ技術を支える元素戦略、今後の研究開発の新しいかたちや、高校生が今何を考えるべきかを、わかりやすく説明していただきました。

生徒からは、活発に質問があがり、人間のあり方、生き方に関わる内容まで踏み込んで丁寧にお話いただきました。講演会後のアンケートは右図の通りで、85パーセントの生徒が講演会を聞いて科学全般に対する興味関心が高まったと答えています。

以下生徒の感想です。

✿生徒の感想✿

- ・世界が科学で争って高い力を得るために多額の富、金が動いていると気がきました。世界と日本の関わりや日本の立ち位置もわかってよかったです。
- ・日本の化学は、進んでいる面と、遅れている面が、それぞれあって元素がない国として「元素戦略」はすごい政策だと思ったし面白く感じました。化学=投資という視点を持ってました。
- ・理系、文系問わず、国語や英語などの語学は、やはり学問の基本になっているんだなと感じた。グーグルアース的な見方をできるように意識してみたい。
- ・3年間で一番興味深い内容でした。日本は、世界に勝てる産業を作り出すことが課題であると思いました。

